

ヘルパーの技術向上に関する

プロジェクトチーム



報告書記載者：小谷

運営会議の担当委員：小谷委員

平成30年度の重点項目

- ・ 座談会を行うことで管理者及びサービス提供責任者の悩み・思いを共有する
- ・ 研修等を開催することによりヘルパーの技術向上を図る
- ・ ヘルパーのメンタルケアに向けた研修等を検討
- ・ 障がい児の支援方法の習得のための方向性を検討

活動概要

<p>29年度</p> <p>活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議開催 第1回7月3日、第2回8月28日、第3回9月11日 第4回10月6日、第5回11月20日、第6回2月13日 ➤ 取組の優先順位を検討 管理者の資質向上から始めることとする ➤ 管理者（サービス提供責任者を含む）の座談会について検討 ➤ 第1回座談会開催後の検討の結果全区で行うこととする ・ 第1回「管理者の思いを共有する座談会」（中央・北・東区） 11月30日に開催
<p>30年度</p> <p>活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回座談会の開催結果、残っている7区（厚別区、白石区、清田区、豊平区、手稲区、西区、南区）で管理者・サービス提供責任者を対象に座談会を開催予定 ・ ヘルパーの技術向上のための研修等を開催予定 ・ ヘルパーを対象にメンタルケアを含めた事例検討会等を開催予定 ・ 障がい児の支援方法のための研修等を検討

課題の概要

- ① 管理者及びサービス提供責任者が現場と経営の板挟み等になっていないか、また管理者として現場に統率して指示ができているか等の資質向上が必要。
- ② ヘルパー（従業者）が問題行動のある障がい者支援に入った場合やヘルパー（従業者）同士との関係が良くないとき等メンタルケアの対処が必要。（人材確保と定着）
- ③ 障がい児に対する支援が難しい又は入る事業所が少ないなどにより障がい児支援方法が課題となっている。
- ④ 障がい者と一口に言っても多種多様で障がい特性の理解が必要。

課題解決に向けた方向性

- ① 他事業所の管理者及びサービス提供責任者らが集い座談会を通して資質の向上を図るようにする。
- ② ヘルパー（従業者）のメンタル面を安定出来るように問題（課題）を一つの事業所一人のヘルパーに押し付けずにヘルパー全ての問題（課題）として実践報告を兼ねた事例検討会等の開催を検討する。
- ③ 障がい児の支援方法について専門機関やこども部会と連携し、特性や障がい児に特化した取り組みを学ぶ機会を検討する。
- ④ 障害特性理解については、当事者又はそれぞれの障害に関わっている専門的な方々を講師として研修会等を開催する。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

- 課題について一通り活動し、ある程度の解決の方向性を示せるようになるまで、概ね2年～3年を目標に活動する。

こうせいいん
構成員

しめい 氏名	しよぞく 所属
こたにはるこ 小谷晴子	ひがしくちいきぶかい きつぽろ 東区地域部会 札幌アシストセンターマザー
さとうあきひこ 佐藤明彦	ひがしくちいきぶかい 東区地域部会 どんごマーケット
さとうだみね 佐藤忠峰	ひがしくちいきぶかい ゆうげんかいしやからーず 東区地域部会 有限会社Colors
ふくだかすみ 福田佳珠美	ひがしくちいきぶかい ひがしくほけんふくしか ぜんいまなかしゆさ こうたい 東区地域部会 東区保健福祉課 前今中主査と交代
わだふみあき 和田文明	きたくちいきぶかい 北区地域部会 サポートセンターれら
こんのじゆんこ 紺野順子	きたくちいきぶかい む 北区地域部会 トライ夢
むらいともお 村井友生	みなみくちいきぶかい しやかいふくしほうじん せいじょうがくえん 南区地域部会 社会福祉法人 聖静学園
くりむしひろあき 栗虫宏明	きよたくちいきぶかい ゆうげんがいしやたくま 清田区地域部会 有限会社拓真ワークス
ふちせかちこしん 瀧瀬嘉智子 (新)	きつぽろししやかいふくしきょうぎかい ちゆうおう 札幌市社会福祉協議会 中央ヘルパーセンター

※ ぜんかいほうこくじ へいせい ねん がつ にちぜんたいかい いこう へんこう こうせいいん しめい うし しん きさい
 ※ 前回報告時（平成29年10月13日全体会）以降に変更があった構成員は氏名の後ろに（新）と記載。